

会議の名称	第4期 第6回戸田市男女共同参画推進委員会
開催日時	令和5年10月26日(木) 午前10時～11時30分
開催場所	上戸田地域交流センター 1階 多目的室1・2
委員氏名	<input type="checkbox"/> 小野塚 加代 <input type="checkbox"/> 杉山 歩 <input type="checkbox"/> 茂呂 理絵 <input type="checkbox"/> 高木 美香 <input type="checkbox"/> 田口 香代子 <input checked="" type="checkbox"/> 結城 剛志 <input checked="" type="checkbox"/> 大沼 公子 <input type="checkbox"/> 谷島 宏美 <input type="checkbox"/> 横田 秀子 <input type="checkbox"/> 加藤 ちあき <input type="checkbox"/> 橋爪 祐介 <input type="checkbox"/> 井上 明美 <input type="checkbox"/> 本田 健 (◎委員長 ○副委員長) (□出席 ■欠席)
事務局	廣井副主幹 茂木主事
議題	議 事 第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しについて 報 告 第五次戸田市男女共同参画計画の進捗状況について その他
会議の経過	会議の詳細は別紙のとおり
会議資料	・会議次第 ・第五次戸田市男女共同参画計画の改定案(第1章～第4章) ・説明資料 第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しについて ・報告資料 第五次戸田市男女共同参画計画の進捗状況について ・【報告資料1】目標値管理シート ・【報告資料2】事業管理シート ・とだあんさんぶるプラン～第五次戸田市男女共同参画計画～

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議事 (1) 第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しについて</p>
委員長	<p>これより会議の議長を務めさせていただきます。 議事が円滑に運びますよう、委員の皆様のご協力をお願いします。 それでは、本日の議事に入らせていただきます。「議題(1)第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しについて」として、今回は第1章から第4章までの資料が出ております。それでは、まずは第1章について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>第1章について、次の資料を用いて説明</p> <ul style="list-style-type: none">・第五次戸田市男女共同参画計画の改定案(第1章～第4章)・説明資料 第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しについて
委員長	<p>第1章について皆様からご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。1章は1ページから3ページまで短い章で読みにくいところがないかと思えます。目を通していただいていたかがでしょうか。</p>
委員	<p>いいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。次に進みたいと思います。 続いて2章から4章について事務局からご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>第2章から第4章について、次の資料を用いて説明</p> <ul style="list-style-type: none">・第五次戸田市男女共同参画計画の改定案(第1章～第4章)・説明資料 第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しについて
委員長	<p>では、第2章の4ページから9ページまでの計画の基本的考え方の部分についてはいかがでしょうか。ここは、ほとんど修正のない箇所になります。改めてお読みいただき、条例の理念が文章に反映されているか、読みにくい所はないか、私がこう言ったはずなのに反映されていな</p>

	<p>いとか、そういう事がないかを確認していただければと思います。</p> <p>ご意見がないようなので、2章は改定案のとおりという事でよろしいでしょうか。またお気づきの点がありましたら振り返ってご指摘ください。</p> <p>3章は10ページから29ページということで、やや長い文章になっております。戸田市が今どういう状態にあるのかという事をお調べ頂いた内容になっておりますので、疑問を感じる部分を確認していただいてもいいのかと思いますが。</p>
委員	<p>少し戻りますが、8ページの目標2の6番のワーク・ライフ・バランスの推進のところで、ワーク・ライフ・バランスを実感している人の割合を増やしますという文言がありますが、ワーク・ライフ・バランスを実感しているという言い回しが正しいのか気になりました。ワーク・ライフ・バランスの充実を実感しているとか、ワーク・ライフ・バランスの実現のような言い回しは聞き覚えがありますが、ワーク・ライフ・バランスを実感しているという表現もあるのであれば問題ありません。</p>
事務局	<p>市民アンケート調査の質問の仕方にもよると思いますが、実感という言葉が適切であるか確認します。</p>
委員長	<p>ではこちらは、事務局でお調べいただけますか。</p>
事務局	<p>わかりました。アンケート等を踏まえ、適切な表現への変更を検討します。</p>
委員長	<p>他にもご指摘いただければと思いますので、ご遠慮なく発言してください。戸田市は、平均年齢が若い市だというのがデータから読み取れますけれども、やはり全国的な傾向で、子どものいる世帯は減少しているということですね。絶対数で減少しているので、転出なのではないでしょうかね。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員長	<p>改定案を見ると、国の調査、県の調査ともに男性はあまり家の中で働かないとあります。どこも同じということですね。年齢層別に見た女性労働率のM字カーブは解消されつつあるというのも、全国的な傾向ですね。</p>
委員	<p>14ページで、高齢者世帯は、子育て世代と比較して育児の時間が少</p>

	<p>なくなったため、「買い物」「育児」「介護・看護」「家事」の合計時間が短くなっているとあります。文章中に合計時間とありますが、それぞれが箇条書きとなっているため、高齢者なら、介護、看護の時間が短くなることはないと思ってしまいました。それぞれを並べるのではなく、1つの括弧で括るなどの工夫があっても良いと思います。</p>
事務局	書き方を検討します。
委員	同じページになりますが、図の中に育児の部分があるのかが全くわかりません。
事務局	大きさを変えるなど工夫します。
委員長	<p>3章の後半部分はいかがでしょう。</p> <p>では、私から質問させていただきます。29ページのところで、庁内の取り組みが書いてあります。全体として、戸田市の取り組みの状況と分析、どのようにしたら良くなるかということが書いてありますが、庁内の取り組みに関しては、あまり積極的なことが書いてないのかなという印象を受けました。役職のある女性の割合、女性職員の比率について、今後も積極的な取り組みが必要だとありますが、どのように改善するつもりでいらっしゃるのか、何かご見解があれば教えてください。</p>
委員	<p>女性職員に関しては、寿退社や育休等の長期取得に伴い、昇任する機会を自分で制限している職員もいます。男性・女性に関わらず、中には昇任しないという選択をしている人もいますので、一概に性別で切り分けるのは、難しいところがあります。</p> <p>職員の採用に関しては、女性職員は最近増えていて、母数としては増えています。ただ、自分自身が昇任したいと思う人が多くないのも女性管理職が少ない一つの要因としてあります。</p>
委員	<p>民間企業でもよく聞きますが、昇進を望まないという人が増えています。責任が増えても報酬も上がらないし、忙しくなるばかりで、それこそワーク・ライフ・バランスを優先して、出世欲がない人もいます。だから、数というよりは、望んだ人が適切に役職につけるのか、男女差があって、役職につきたくてもつけない人がいないかを見ていく段階なのかなというのがあります。男女を問わず、出世欲がない若い方は、本当に増えているみたいですね。</p>

委員	<p>難しい部分として、昇任を望んでいる人と、望まない人がいる中で、国では女性管理職を増やすという目標があり、現実と理想が合っていない状況ですよね。その辺りをどう考えるのかとは思いますが、国も含めて女性の役職につく割合に関しての目標がありますので、役職につきたいと思う人を増やしていくために、ワーク・ライフ・バランスの実現に関する事業を進め、働きやすい、育児と仕事が両立しやすい環境を整えていくことも大事だと思います。</p>
委員	<p>他の部分になりますが、23ページのDVについてです。DVについては、中学生に向けて講座をしているかと思いますが、デートDVというところに特化してやっている印象を受けています。</p> <p>コロナ禍の話もありますが、家庭内のDVというところで、子どもが通報したり、避難したり、相談できるような仕組みがあってもいいのかなと思っています。例えば、あいパルであれば、子どもだけでも来やすいと思うので、相談がしやすいのではないかと思いますし、学校のトイレに相談できますよというカードを置かせてもらうなど、子どもが自分で逃げられる仕組みのようなものができればいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>私も中3の孫がいますが、やはり中学生でも、DVとわかっていてもなかなか周りに言えないと思います。なにかされたらどうしようとか、他のお友だちに白い目で見られたらどうしようだとか、結局その場から子どもも逃げようになり、非行に走る場合もあります。相談先がわかっていてもなかなか電話はできない、先生にも言えない、そういう状態になっているように感じます。</p>
委員	<p>そうした場合に、子どもが夜遊びをしてしまうような環境ではなく、一旦誰かにヘルプが出せる状態が作ればと思います。あいパルに行くのであれば、DV加害者の親にも変なふうに使われないと思います。</p> <p>DVの相談で市役所に行きますというのは難しいと思いますが、あいパルで話を聞いてもらって、うちの家庭は変ですか、というところから始まるのは良いと思います。そこで、親から殴られているけれども、周りと比較してやはり普通ではなかったと気づけると良いですね。</p>
委員	<p>学校には相談できないと感じている子どももいると思いますので、学校以外の場所があると良いですね。</p>
委員	<p>29ページです。表4の男性職員の育児休暇取得率を高めますの中間</p>

	<p>年値が73.9%ということなのですが、ものすごく高いですね。</p>
委員長	<p>高いです。</p>
委員	<p>高いですね。この高さというのは全国的に見てもすごいと思いますが、実際に職員が取得している休暇日数を市民に対して示しても良いのかなと思います。</p> <p>また、その目標値が15%というのがちょっとこれは、どういうことなのかなって。</p>
事務局	<p>目標値に関しましては、8ページに記載していますが、中間年に最終目標に到達している指標については、その水準を維持するように努めます、という形に今回しています。</p> <p>次期計画の第六次計画を策定するときには、目標値の設定について検討していければと思っています。</p>
委員	<p>育児休暇については、人事課のホームページで、女性活躍推進法に関する特定事業主行動計画というのを公表しています。参考として、2週間未満が16.7%、2週間以上1ヵ月未満も16.7%、1ヵ月以上3ヵ月未満が46.1%、3ヵ月以上半年未満が20.8%、半年以上1年半未満が4.2%となっています。2週間以上取っている人の割合が結構高くなっています。</p> <p>目標値の15%は、埼玉県男女共同参画基本計画の目標値を基に設定しています。</p>
委員	<p>休暇日数については、そうした割合の記載があるとわかりやすいです。</p>
委員	<p>育児休暇に関しては、大手企業ならば可能だと思いますが、零細企業になると現実的ではないですね。</p>
委員	<p>千代田区では育児休暇の取得を応援する企業に補助金を出しているようです。</p>
委員	<p>国や地方自治体からの補助金をうまく活用している企業は多そうですね。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。2019年では13%だったから、目標値は</p>

	<p>埼玉県計画を基に15%になったのですね。2022年3年間で7割を超えたというのは、かなりの努力があったと思います。</p> <p>市内事業者はこの勢いをどう波及させるかということはやはり別の問題として考えた方が良いでしょう。先ほどの千代田区の事例だと、補助金を出しているというのが大きいと思いますので、そういう取り組みができるのかとか、そういうこともやっていただけたらいいのかなと思います。</p>
委員	結局お金の問題になりますね。
委員	千代田区の場合、1件につき30,000円ですが、国からの補助金もあると思いますので、この金額だけではないと思います。
委員	こういった補助金の周知もしていけるといいですよ。使っていない補助金があるかもしれない。
委員	この企業は育休率が何パーセント越えました、というのを広報するだけでも、企業的には宣伝になるからいいことですよ。
委員	<p>「つばさ」では、県の認定を受けている企業の紹介をしています。</p> <p>話が少しそれますが、「つばさ」の全戸配布がなくなってしまったので、やはり広報戸田の中にページを設けてやる方が絶対に良いと思っています。広報の中で、市長が取材の行く先を募集しているので、そういうところと絡めても良いと思います。</p>
委員	周知に関することになりますが、あんさんぶるプランでも、周知しましょう、もっと認知度を上げたいですという課題がいっぱいあると思います。周知を本気でやるのであれば、市全体で取り組み、民間の方々にも協力いただいてやるのがいいのではないかなと思っています。
委員	それは委員会としての目標にもなりますよね。
委員	そうです。駅にも掲示をさせてもらいたいなと思っています。
委員	戸田公園駅に協力をお願いしたいのですが、なかなかできないですね。
委員	駅に掲示するのはお金がかかりますからね。

事務局	<p>民間との連携であれば、一部のコンビニエンスストアには市の広報誌等を置いておけるようになっていきます。また、イオンの電子掲示板を利用し、市の情報を流せるようになっていきます。</p>
委員	<p>あいパルは推進拠点です、というのをやりたいですね。</p>
委員	<p>先日、商工祭が週末にありましたが、協働推進課の他担当と一緒に自治基本条例の啓発活動を行いました。土曜日1日だけの活動でしたが、エコバックを700個配れたそうです。</p> <p>男女共同参画では、あいパルお誕生日会で啓発活動の参加メンバーを募集していたかと思いますが、メンバーが集まらなくて中止になりましたよね。でも、イベントを逃す手はないと思います。</p> <p>啓発する日は私たちボランティアで行きますが、そういうイベントを1回逃しただけでも広報のチャンスを逃したことになるので、そこは絶対に外さないという意識を私たちは持った方が良いのではないかと思います。</p>
委員	<p>ここはあえて言いますが、市の事業として啓発を行うのであれば、やはり有志ではなく、きちんと予算をとってやるべきだと思います。もちろん予算が取れなかったのであれば、有志でいきますけれども、そういう重要な活動は、予算をとるべきだと思います。</p>
委員	<p>私たちは、この会議に出るときに報酬をいただいています。私は、そのいただいている報酬にこうした啓発活動も含まれていると思っています。また、ボランティアということであれば、もともと見返りを求めてやるものではないと思っています。</p>
事務局	<p>先ほど、自治基本条例でやっていた啓発活動の話がありました。景品を配ることで人を集め、関心を持ってもらうという形であり、男女共同参画でもやっていた活動方法です。集まった人に関心を持ってもらうことはできますが、何を啓発しているのかが明確でない部分があります。</p> <p>そこで、改めてどういった啓発活動が有効なのかを話し合う時期にきていると思っています。これは来年度の課題の一つとして挙げておいて、改めて皆さんとお話ししていただきたいと思っています。おそらく2月の委員会では、もう少し具体的に来年度のスケジュールという形でお伝えできると思います。</p>

委員	<p>あいパルですと、例年3月にあいパルフェスタがありますので、その際に啓発ができるかと思います。3月2日、3日の土日を予定しております。</p>
委員	<p>1日だけでもできたらやりたいですね。</p>
委員	<p>そうですね。</p>
委員長	<p>委員の皆様が、非常に積極的に、男女共同参画を、自分たちで進めたいという気持ちをもってきたということなので、ぜひこれを反映した施策にしていきたいと思います。</p> <p>男女共同参画の周知意識啓発の題材として「つばさ」は施策に位置付けられているので、文章だと発行と書いてあるのですが、充実させるだとか、どういう形で発行するのだとか具体的に検討していただいてもいいのかなと思います。今までに全戸配布だったのが、むしろ縮小する方向できてしまっているのもう一度充実させる予算をつけるということも必要かもしれないと思いました。</p> <p>何年前ぐらいですか、以前はこちらの委員会でも予算取りをしていたような気がします。予算に関する議会は何月になりますか。</p>
事務局	<p>議会は3月ですが、予算計上は10月頃から始まります。</p>
委員長	<p>事業計画を委員会で作成して提出して、予算項目に入れてもらうようにと考えることをやってもいいのではないかと思いますし、予算をとったらちゃんと使う力が皆さんにはあるので、企画をしてもらってもいいのではないかなと思います。</p> <p>ボランティアか報酬かということは、議論があると思いますが、私自身は仕事で来ているということもあって、フリーで仕事をするというのはちょっと抵抗があります。また、ボランティアだと継続が難しいこともありますので、営利性は必要ないですが、活動を続けていくためにも必要な費用を、報酬の形で受け取ると違和感があるようであれば経費の形で構わないので、きちんとした市民参加の形にしていきたいと感じます。</p>
委員	<p>啓発活動については、担当課の方達に本当にお世話になっていると思います。有志と言ってしまうと、その日が都合のいい人だけ手を挙げてしまいましたが、もう少し全面的な形で委員会として何かできればいいなと思っています。都合の悪い方に無理してとまでは言いませんけれど</p>

	<p>も、委員の皆さんがご家族や同僚といらっしゃるのも参加だと思いません。</p>
委員	<p>今年の9月のあいパルお誕生日会では、あいパル主催の啓発活動として、啓発品のトートバックと「つばさ」とクリアファイル、マスキングテープをお渡しする活動を2日間していたのですが、その際に担当職員の2人がいらしていただいて大変お世話になりました。この場を借りてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。</p>
委員長	<p>少し時間が足りなくなってきました。いいお話をさせていただいているところで申し訳ないですが、次に進めてもよろしいでしょうか。</p> <p>第4章が、ボリュームの多い所ですので、こちらのご検討をお願いします。30ページからになります。</p> <p>委員会としてどういう取り組みをやっていくかというお話は、第4章の中に具体的に入れた方が進みやすくなりますので、ここに力を入れてご検討いただくのがいいのではないかと思います。</p> <p>「つばさ」で独自に使える予算はどのくらいでしょうか。</p>
委員	<p>私は教えていただいてないです。ただページが減っていったりとか全戸配布がなくなってしまうときに、何とかならないかというやりとりをしているだけです。「つばさ」の編集会議では、市の職員に話をしています。</p>
事務局	<p>全戸配布ができなくなった件については、「つばさ」だけではなく、全庁的な話となっています。「つばさ」の編集会議で出た話となりますが、市のHPで管理している「つばさ」のバックナンバーについても、過去2年分を残し、他の電子データは削除しています。</p>
委員	<p>そうです。バックナンバーをデータで見られないという有り様なので、そこを変えていきたいです。</p>
事務局	<p>紙媒体は、あいパルや図書館、市役所でも確認できます。</p>
委員	<p>保管している所に行けば見られますが、市民は行かないと思います。</p>
事務局	<p>HPの話は、一つの課の話ではなく、全庁的な話となります。過去の分を残すとすると、容量の問題が出てきます。「つばさ」だけであれば大した容量ではありませんが、全庁となると話は変わります。</p>

委員	「つばさ」の内容が難しくなっているので、過去の「つばさ」の何号に解説を載せているので見てほしいとやりたいが、それができない状況となっています。ただ、読んでいる人やプレゼント企画の応募が少ないという事実もありますので、今まで以上に紙面の工夫をしています。
委員	回覧というのは町内会単位ですか。
委員	町会単位ですね。
委員	そもそも町会に入っている人は少ないですね。
委員	相談窓口の情報はこっそり見るものですから、回覧ではゆっくり見られないですね。
委員長	「つばさ」のPDF 4 ページが保管出来ないっていうのは、サーバーの保守管理の契約がどうなっているのか、精査したい気持ちです。例えば今の「つばさ」の保管の話とか、委員会の総意として何か働きかけるとはできますか。
委員	過去のデータを残すか、全戸配布を復活させるかのどちらかはやりたいですね。広報に挟むとか広報に「つばさ」のページを作るとかはダメなのですか。
事務局	男女共同参画として広報に1年1回1ページをとっています。それ意外にも必要となると、委員会として色々と検討して提言する形になると思います。広報という限られたページ数の中で、他課も掲載を希望していますので、難しいことには変わりませんが、検討することはできると思います。
委員長	そうしましたら、意見の伝え方とか提言のしかたについて事務局から少し示唆を頂いて委員会をまとめる事を今後考えていきましょう。それで「つばさ」のPDFは本当にもったいないと思います。それこそボランティアで保管するのは出来るなどは思っています。 他にはいかがでしょうか。
委員	文言の訂正だけ、よろしいでしょうか。47ページの施策の方向、20番の施策の内容で、男女がともに様々なボランティアや自主活動で

	きる場の、と書いてあるのですが、を、だと思います。
事務局	はい。ありがとうございます。
委員長	ちょっとボリュームが多いので見落としがありそうな気もしないでもないですが、どうでしょうか。
委員	もし見落としがあったら後日また連絡してもよいですか。時間が少ししかないからタイトにやっついていかないと終わらないですよ。
委員	よくまとまっていると思います。ただ、昔やったときに、優しくわかりやすくということをやっていましたが、ますます難しくなってきたなという気がします。
委員長	今は制度も含めて複雑になってきています。
委員	そうですね。私の意見は以上になります。他に議事があれば進めてください。
事務局	注釈の方法について、次の資料を用いて説明。 <ul style="list-style-type: none"> ・第五次戸田市男女共同参画計画の改定案（第1章～第4章） ・説明資料 第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しについて
委員長	読みやすい報告書を作るときにどういう注釈のつけ方がいいか、ということ②番が事務局の一押しだということです。作りやすい、ということがいいのかなと思いますが、見栄えは皆さんの好みですね。
委員	②番を採用するのであればこの※だけではなくて※1、※2、※3とかたちでナンバリングをしてもらえるとよいかと思います。 あと1つの選択肢としては、巻末に全部まとめた方が更新はしやすいと思いますが、読み手からすると章の最後のページごとにその章のことがまとまっていたりするとわりとすぐに目に入るの、読者としてはそちらの方が少し優しいかなという気持ちはあります。現実的な方がいいのではないかなと思います。
委員	巻末の用語説明は、かなり丁寧ですね。
事務局	ドメスティックバイオレンスについては、来年度DV改正法の施行に

	<p>より、精神的な暴力に関しても罰則が強くなっていますので、そうした大事な部分は説明に入れていきたいなと思っています。しかし、簡潔に説明をまとめようとした9ページのところで、夫婦や恋人など親しい間柄の暴力としており、しっかり説明するためにも巻末にまとめていければと思います。</p>
委員	<p>私としては6ページで、上に用語があって下にその説明があると便利ですよね。</p>
事務局	<p>それは私も最初に思いました。</p>
委員	<p>巻末は索引という形にし、掲載した単語の初出のページを入れていく方がいいかなと思いました。</p>
事務局	<p>下段の解説については、初出となるページは良いのですが、2回目、3回目にその言葉が出たときに、意味がわからなければ結局巻末に戻ることになります。そうしたことになるのであれば、巻末で索引形式も取りつつ用語説明で良いかなと思います。</p>
委員	<p>そうですね、納得しました。</p>
委員	<p>これは仮の原稿かもしれないのですが、デートDVのほうは「でいぶい」と振り仮名をふっていますが、ドメスティックバイオレンスのほうは「でいーぶいー」と振り仮名をふっていますので、どちらかで統一した方が良いと思います。</p>
委員長	<p>まだ、ご発言の無い方も含めてなにかご意見がありましたらお願いします。少しまとめきれていないのですが、方向性としてはどうなっていますか。</p>
事務局	<p>巻末に索引を作って50音順という形が優勢でしょうか。</p>
委員	<p>そうですね、ナンバリングして、あとは巻末に索引機能をつけるというところだと思います。</p>
副委員長	<p>難しい言葉として解説を入れるとのことですが、どこで解説が必要かどうかと判断しているのですか。</p>

事務局	国や県で説明している用語については、同様に説明を入れて対応する予定です。その他にも、委員から意見が出たものや事務局で意見が出たものに対応していく予定です。
委員長	では、今日の委員会意見を反映したものを改めて見せいただければと思います。 続いて、報告事項をお願いします。
事務局	報告事項について、次の資料を用いて説明 ・報告資料 第五次戸田市男女共同参画計画の進捗状況について ・【報告資料1】目標値管理シート ・【報告資料2】事業管理シート
委員長	確認したい点等ございましたらお願いいたします。
委員	事業管理シート9ページです。県発行「男女共同参画の視点から考える表現ガイド」の活用及び市民や関係機会への周知とありますが、戸田市独自のガイドは作成されていないですね。市役所から広報を出すときに参照するガイドラインあった方が良いと思うのですが、現状は県発行のガイドを使っているということですか。
事務局	県発行のガイドがあるというのを広報担当に伝えています。さらに庁内に広げていく作業が今後必要になってくると感じています。
委員	戸田市で作るということはしないのですか？
事務局	研究している段階ですが、埼玉県と県内の市町村を見比べたときに、あまり内容は変わらないことがわかりました。県発行と国発行のガイドを確認したところ、こちらもあり違いがないことがわかっています。こうしたことから、現状、戸田市は県発行のガイドを利用するという形でいいのではないかと担当レベルでは考えているところです。
委員	わかりました。今日は、戸田市でも表現ガイドを作ったらいいのではないかと言おうと思っていましたが、状況がわかりました。
委員長	はい、他にいかがでしょうか。 またお気づきの点ありましたら事務局にご連絡いただければと思います。

事務局	<p>最後の議題ですが、その他について事務局から何かご連絡何かございますか。</p> <p>改定案については、12月12日から1月11日までパブリック・コメントを実施します。市民からの意見については、これまでの委員会での検討を踏まえ、事務局で回答を作成し、委員長、副委員長に確認していただく予定です。場合によっては、皆様にメール等で、ご意見を伺うこともありますので、ご協力していただければと思います。続いて、次の委員会は2月を予定しています。市への答申と次年度の計画の検討を予定しています。開催日は改めて調整いたします。以上、事務局から報告となります。</p> <p>最後に、委員から千代田区での活動を紹介していただきますが、私も見学したので、簡単にご紹介します。</p> <p>事務局から千代田区イベントの様子を報告 委員から千代田区男女共同参画広報誌をもとに報告</p>
委員長	<p>はい、ありがとうございます。他に皆さんから何かありますか。では本日の議事はこれで終わりとなります。</p> <p>閉会</p>